

ジョブローテーション、乗務員勤務制度改悪、ダイ改合理化、ローカル線切り捨て反対！ 定年延長と65歳まで働ける職場を！

職名廃止・業務融合反対!

5/30 動労千葉が千葉支社提案「現業機関における柔軟な働き方の実現」「千葉支社における組織再編」の解明求める申し入れ

「千葉支社における『変革2027』の実現にむけた組織再編」に関する申し入れ（抜粋）

1. 営業部門の組織再編について
 - (1) 錦糸町、船橋、津田沼、千葉、新浦安、成田に**営業統括センターを設置する理由及び目的**について。
 - (2) (3) 要員削減の理由について
 - (4) **今後の営業統括センターの設置予定**について。
2. 車両部門の組織再編について
 - (1) 幕張車両センター、京葉車両センターを**首都圏本部の現業機関とする理由及び目的**について。
 - (2) 首都圏本部の現業機関となった場合の、千葉支社との関係及び労働者の所属について。
 - (3) 鉄道事故、災害等発生時の指揮命令系統について。
6. 業務の見直しについて
 - (1) **現業機関で現在担当している業務の見直し**を行う部分
 - (2) **現業機関で行う企画部門の業務の詳細**について。

「現業機関における柔軟な働き方の実現」に関する申し入れ

1. 稲毛、四街道、銚子、新木場、五井駅で窓口閉鎖・要員削減する理由
2. 亀戸、八街、大網、上総一ノ宮、酒々井の各駅で「みどりの窓口」を閉鎖・要員削減する理由
3. 御宿、小見川駅で窓口営業を終了する理由と要員体制
4. 岩井、富浦、千倉、南三原の要員体制の理由と内容
5. 上総興津駅での営業時間見直しの理由
6. 佐倉駅信号所の運行管理を運輸司令室に移管する理由

動労千葉は5月30日、「現業機関における柔軟な働き方の実現について」「千葉支社における『変革2027』の実現に向けた組織再編」について解明を求める申し入れを行いました。

これらは職名廃止・業務融合化を千葉支社で具体化し加速させるものです。鉄道業務の専門性を解体し、労働者の権利・労働条件を根本か

.....

ら破壊する攻撃です。

駅窓口・要員削減も進めています。地域にとって鉄道切り捨ては深刻な問題です。「地域路線の収支公表」も社会的な問題になっています。

会社の攻撃を止める力は、職場からの団結した闘い、闘う労働組合です。動労千葉とともに職場から反対の声をあげよう。